

7・8月幼児部だより

令和2年7月27日発行 洗足池保育園

7月になりましたが、天気がすぐれない日が続いていますね。梅雨明けが待ち遠しいこの頃、子ども達は外で思いっきり遊んだりプールに入ったりする事を心待ちにしている様子です。



☆今月の一コマ☆



おばけいもむしの代わりになって
穴から出て来るTくん！
ユーモアある光景に笑って
しました。



LaQで色々な物が作れる
ようになったよ！



<7月生まれのお友達>

A・T ちゃん(5さい)

H・A ちゃん(6さい)

<8月生まれのお友達>

R・N くん (5さい)

S・S くん (6さい)

M・M ちゃん(6さい)

おめでとうございます！

♪8月の歌

- ・うみ
- ・おばけなんてないさ

♪9月の歌

- ・むしのこえ
- ・とんぼのめがね
- ・フレーフレーフレー



わかば組

夏祭りを楽しみにしていた子ども達。朝の会では、何の曲を踊りたいか聞くと「アンパンマン音頭」とリクエストし、お友達と輪になって喜んで踊っていました。また、保育室の装飾は何を作りたいか聞くと、「チョコバナナ！」と言っていたので、紙粘土で作りました。チョコバナナを作る事が決まると、絵本を見て「これ作るんだよね！早く作りたい」「いつ作るの？」と楽しみにしていました。当日、何味を作りたいか聞くと「チョコとイチゴがいい」と言い、紙粘土でバナナの形を作り、好きな味の色の絵の具を付けました。色を付ける際には、絵の具の入ったカップの中に慎重にバナナを入れる子や何度も中に入れ、たっぷりと付ける子がいましたよ！トッピングは、始めは少しずつかけていましたが、沢山かけた方が美味しそうに見えることに気づくと、何度も何度も飾りをふりかけていました。完成し、保育者がラッピングすると、「可愛いね！」と机に並べお店屋さんごっこをしたり、食べる真似をしたりしていましたよ。



これからも作ることの楽しさを味わえるよう、子ども達と一緒に考えながら、活動や遊びの中に取り入れていきたいです。

今月は、夏祭りに向けての活動をたくさん行いました。どんな屋台を出すのかや、どのように作るのかなど、一から子ども達が話し合っ

あおば組

て決め、屋台作りを進めてきました。それぞれの屋台が出来てくると、「お客さんたくさん来てくれると良いな」などと話す子ども達でした。そして、待ちに待った夏祭り当日！この日が楽しみすぎて前日の夜なかなか寝付けなかったと言う子、「ドキドキする～」と緊張する子など様々でした。屋台では、子ども同士で協力しながら進めていく姿が見られ、年下児がお客さんとしてくると、「これは、こうやって遊ぶんだよ」や「(チョコバナナ) どれにする？これおすすめだよ」などと優しく声を掛けていましたよ。お店屋さんだけでなく、お客さんとして自分が作った屋台やお友達が作った屋台も回り、夏祭りを十分に味わった子ども達なのでした。終わった後には、「楽しかったー！！」や「(お店屋さん) 大変だったけど、楽しかったよ」という子が多く、素敵な笑顔と共に、達成感に満ち溢れた表情も浮かべていましたよ♪



今回の夏祭りを通して、お友達と協力しながら進めていく事の大切さを知ったあおば組。今後もグループ活動や普段の活動を通して、様々な事を学べるよう、導いていきたいです。